



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年4月28日

上場取引所 東

上場会社名 日本ゼオン株式会社
 コード番号 4205 URL <https://www.zeon.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中公章
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 松浦一慶 TEL 03-3216-2747
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日
 決算補足説明資料作成の有無: 有
 決算説明会開催の有無: 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	301,961	△6.2	33,408	28.0	38,668	34.5	27,716	37.2
2020年3月期	321,966	△4.6	26,104	△21.2	28,744	△20.9	20,201	9.4

(注) 包括利益 2021年3月期 41,848百万円 (620.3%) 2020年3月期 5,810百万円 (△29.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	126.74	126.63	10.0	9.1	11.1
2020年3月期	92.44	92.30	7.9	6.9	8.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 61百万円 2020年3月期 116百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	448,821	298,246	65.8	1,349.89
2020年3月期	405,131	260,358	63.5	1,176.87

(参考) 自己資本 2021年3月期 295,270百万円 2020年3月期 257,217百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	56,080	△30,239	△8,259	48,152
2020年3月期	28,430	△24,570	△8,276	30,198

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	11.00	—	10.00	21.00	4,590	22.7	1.8
2021年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	4,812	17.4	1.7
2022年3月期(予想)	—	12.00	—	12.00	24.00		21.0	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	155,000	12.8	16,000	61.4	17,000	55.4	12,000	46.7	54.86
通期	310,000	2.7	33,000	△1.2	35,000	△9.5	25,000	△9.8	114.29

(注) 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 無
 ② ①以外の会計方針の変更: 無
 ③ 会計上の見積りの変更: 無
 ④ 修正再表示: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	237,075,556株	2020年3月期	237,075,556株
2021年3月期	18,338,907株	2020年3月期	18,515,473株
2021年3月期	218,682,442株	2020年3月期	218,541,188株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	208,785	△2.9	26,613	38.1	33,154	27.4	24,239	23.7
2020年3月期	214,977	△4.0	19,268	△12.3	26,023	△5.6	19,594	90.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	110.84	110.74
2020年3月期	89.66	89.53

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	379,360		229,111		60.4		1,046.79	
2020年3月期	326,723		194,240		59.4		887.43	

(参考)自己資本 2021年3月期 228,970百万円 2020年3月期 193,957百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、4ページ「1. 経営成績等の概況(4)次期の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法について)

当社は、2021年4月28日(水)に証券アナリスト・機関投資家向け決算説明テレフォンカンファレンスを開催する予定です。当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

(日付の表示方法の変更)

「2021年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 次期の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①当期の概況

当期の経営環境を振り返りますと、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界経済の悪化に加え、依然として緊張状態にある米中関係の影響など、当社グループを取り巻く環境としては厳しい状況で推移しました。

当社グループはこのような環境のもとで、引き続き「ZΣ運動」による徹底したコスト削減に努めるとともに、エラストマー素材事業におきましては採算性の重視と生産・販売のグローバル展開、高機能材料事業におきましては付加価値の高い新製品の開発と事業拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当期の連結売上高は3,019億61百万円と前年同期間に比べて200億5百万円の減収となりました。また、連結営業利益は334億8百万円と前年同期間に比べて73億4百万円の増益、連結経常利益は386億68百万円と前年同期間に比べて99億24百万円の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は277億16百万円と前年同期間に比べて75億15百万円の増益となり、過去最高を達成いたしました。

区 分	2021年3月期		2020年3月期		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	率(%)
売上高	301,961	100.0	321,966	100.0	△20,005	△6.2
エラストマー素材事業	161,626	53.5	178,847	55.6	△17,221	△9.6
高機能材料事業	95,465	31.6	91,749	28.5	3,716	4.1
その他の事業	46,977	15.6	53,473	16.6	△6,495	△12.1
消去又は全社	△2,107	△0.7	△2,103	△0.7	△5	—

区 分	2021年3月期		2020年3月期		増減	
	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	売上高比(%)	金額(百万円)	率(%)
営業利益	33,408	11.1	26,104	8.1	7,304	28.0
経常利益	38,668	12.8	28,744	8.9	9,924	34.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	27,716	9.2	20,201	6.3	7,515	37.2

②部門別の概況

(エラストマー素材事業部門)

合成ゴム関連では、年度の後半は主要市場である自動車産業向けを中心に需要は回復傾向となりましたが年度前半の落ち込みを挽回するには至らず、全体の売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。

合成ラテックス関連では、化粧品材料や一般工業品、樹脂改質用途などの需要低調により、全体の売上高は前年同期間を下回りましたが、新型コロナウイルスの感染拡大を背景とした医療・衛生用手袋市場の需要拡大による販売価格上昇により、営業利益は前年同期間を上回りました。

化成品関連では、欧米、アジアとも需要が底堅く販売数量は前年同期間を上回りました。原料市況に伴い製品価格が下落したことから、全体の売上高は前年同期間を下回りましたが、営業利益は前年同期間を上回りました。

以上の結果、エラストマー素材事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて172億21百万円減少し1,616億26百万円、営業利益は前年同期間に比べて26億41百万円増加し122億83百万円となりました。

(高機能材料事業部門)

高機能樹脂関連では、光学樹脂、光学フィルムともに販売が堅調に推移しました。この結果、高機能樹脂関連全体の売上高、営業利益ともに前年同期間を上回りました。

高機能ケミカル関連では、トナーおよび電池材料は売上高、営業利益ともに前年同期間を下回りました。化学品は売上高、営業利益ともに前年同期間を上回りました。電子材料は、売上高は前年同期間を下回りましたが、営業利益は前年同期間を上回りました。この結果、高機能ケミカル関連全体の売上高は前年同期間を下回りましたが、営業利益は前年同期間を上回りました。

以上の結果、高機能材料事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて37億16百万円増加し954億65百万円、営業利益は前年同期間に比べて46億50百万円増加し219億60百万円となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業においては、子会社の商事部門等の売上高が前年同期間を下回りました。

以上の結果、その他の事業部門全体の売上高は前年同期間に比べて64億95百万円減少し469億77百万円、営業利益は前年同期間に比べて58百万円増加し21億56百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末のエラストマー素材事業の資産は、前連結会計年度末に比べ、62億38百万円増加し、1,958億56百万円となりました。当連結会計年度末の高機能材料事業の資産は、前連結会計年度末に比べ174億15百万円増加し、1,188億40百万円となりました。当連結会計年度末のその他及び全社資産等の資産は、前連結会計年度末に比べ、200億37百万円増加し、1,341億24百万円となりました。

以上の結果、当連結会計年度末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ、436億90百万円増加し、4,488億21百万円となりました。

当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ、58億2百万円増加し、1,505億75百万円となりました。

当連結会計年度末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ、378億88百万円増加し、2,982億46百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

単位：百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,430	56,080	27,650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,570	△30,239	△5,670
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,276	△8,259	17
現金及び現金同等物に係る換算差額	△232	320	552
現金及び現金同等物の増加(△減少)額	△4,648	17,902	22,550
現金及び現金同等物の期首残高	34,846	30,198	△4,648
現金及び現金同等物の期末残高	30,198	48,152	17,954

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ179億54百万円(前年度比59.5%増)増加し、481億52百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金の増加は560億80百万円となり、前連結会計年度末に比べ276億50百万円の増加(前年度比97.3%増)となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、売上債権の増減額が純減から純増へと転じたことにより資金が減少したものの、たな卸資産の増減額が純増から純減へと転じたこと及び仕入債務の増減額が純減から純増へと転じたことにより資金が増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金の減少は302億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ56億70百万円の資金支出の増加(前年度比23.1%増)となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、貸付金の回収による収入が減少したこと及び定期預金の純増減額が純減から純増へと転じたことにより資金が減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金の減少は82億59百万円となり、前連結会計年度末に比べ17百万円の資金支出の減少(前年度比0.2%減)となりました。前連結会計年度との差の主な要因は、長期借入金の返済による支出が増加したこと及び連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出が増加したものの、短期借入金の純減少額が減少したこと等によるものであります。

当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	58.4	58.4	60.3	63.5	65.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	68.6	77.5	57.6	43.9	86.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	0.9	0.7	0.6	0.7	0.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	108.6	163.2	184.6	215.5	441.7

(注) 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 次期の見通し

次期の当社を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界経済の悪化に加え、依然として緊張状態にある米中関係の影響など世界経済をめぐる懸念はなお拭えず、引き続き不確実な状況が続くものと予想されます。

このような環境のもと、次期の連結業績見通しについては、為替相場は105円/\$、ナフサ価格は32,400円/KLを前提として、売上高3,100億円（前期比2.7%増）、営業利益330億円（同1.2%減）、経常利益350億円（同9.5%減）、親会社株主に帰属する当期純利益250億円（同9.8%減）を見込んでおります。

(連結)

区 分	2022年3月期		2021年3月期		増減	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	構成比 (%)	金額(百万円)	率 (%)
売上高	310,000	100.0	301,961	100.0	8,039	2.7
エラストマー素材事業	165,000	53.1	161,626	53.5	3,374	2.1
高機能材料事業	96,000	31.0	95,465	31.6	535	0.6
その他の事業	51,000	16.5	46,977	15.6	4,023	8.6
消去又は全社	△2,000	△0.6	△2,107	△0.7	107	—

区 分	2022年3月期		2021年3月期		増減	
	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	売上高比 (%)	金額(百万円)	率 (%)
営業利益	33,000	10.6	33,408	11.1	△408	△1.2
経常利益	35,000	11.3	38,668	12.8	△3,668	△9.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	25,000	8.1	27,716	9.2	△2,716	△9.8

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国際会計基準に基づく連結財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	32,029	51,970
受取手形及び売掛金	68,603	72,824
電子記録債権	2,729	2,864
商品及び製品	53,026	45,665
仕掛品	3,937	4,267
原材料及び貯蔵品	16,240	17,422
未収入金	30,018	30,029
その他	7,946	8,287
貸倒引当金	△81	△81
流動資産合計	214,447	233,248
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	40,123	45,749
機械装置及び運搬具(純額)	29,465	34,845
土地	18,268	18,435
建設仮勘定	22,573	14,522
その他(純額)	4,361	4,029
有形固定資産合計	114,791	117,579
無形固定資産		
その他	3,669	3,293
無形固定資産合計	3,669	3,293
投資その他の資産		
投資有価証券	62,118	86,201
退職給付に係る資産	21	27
繰延税金資産	2,713	789
その他	7,618	7,926
貸倒引当金	△245	△242
投資その他の資産合計	72,224	94,701
固定資産合計	190,684	215,573
資産合計	405,131	448,821

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	62,926	63,149
電子記録債務	2,765	2,772
短期借入金	10,960	8,960
未払法人税等	2,999	7,533
賞与引当金	1,919	1,823
修繕引当金	2,989	4,492
その他の引当金	45	43
その他	27,807	25,080
流動負債合計	112,410	113,853
固定負債		
社債	10,000	10,000
繰延税金負債	758	5,471
退職給付に係る負債	12,704	13,020
修繕引当金	1,638	771
その他の引当金	106	141
その他	7,156	7,319
固定負債合計	32,363	36,722
負債合計	144,773	150,575
純資産の部		
株主資本		
資本金	24,211	24,211
資本剰余金	19,252	19,150
利益剰余金	220,379	244,301
自己株式	△17,181	△17,017
株主資本合計	246,662	270,644
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,027	25,919
繰延ヘッジ損益	△1	1
為替換算調整勘定	2,511	1,001
退職給付に係る調整累計額	△1,981	△2,297
その他の包括利益累計額合計	10,556	24,625
新株予約権	283	141
非支配株主持分	2,858	2,836
純資産合計	260,358	298,246
負債純資産合計	405,131	448,821

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	321,966	301,961
売上原価	230,055	204,409
売上総利益	91,911	97,552
販売費及び一般管理費	65,807	64,144
営業利益	26,104	33,408
営業外収益		
受取利息	165	126
受取配当金	2,848	2,581
為替差益	—	791
持分法による投資利益	116	61
補助金収入	145	1,939
雑収入	539	601
営業外収益合計	3,813	6,099
営業外費用		
支払利息	139	137
為替差損	663	—
休止固定資産減価償却費	172	109
雑損失	199	593
営業外費用合計	1,173	839
経常利益	28,744	38,668
特別利益		
投資有価証券売却益	2	104
固定資産売却益	3	4
特別利益合計	5	108
特別損失		
固定資産処分損	539	398
投資有価証券評価損	707	175
その他	22	45
特別損失合計	1,268	618
税金等調整前当期純利益	27,480	38,158
法人税、住民税及び事業税	7,392	10,576
法人税等調整額	△261	△298
法人税等合計	7,130	10,279
当期純利益	20,350	27,880
非支配株主に帰属する当期純利益	148	164
親会社株主に帰属する当期純利益	20,201	27,716

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	20,350	27,880
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,091	15,893
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	△154	△1,486
退職給付に係る調整額	△421	△316
持分法適用会社に対する持分相当額	126	△125
その他の包括利益合計	△14,540	13,968
包括利益	5,810	41,848
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,571	41,777
非支配株主に係る包括利益	239	71

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,211	19,240	204,767	△17,238	230,981
当期変動額					
剰余金の配当			△4,589		△4,589
親会社株主に帰属する当期純利益			20,201		20,201
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		12		58	70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	12	15,612	57	15,681
当期末残高	24,211	19,252	220,379	△17,181	246,662

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	24,117	△0	2,629	△1,560	25,187	296	2,693	259,156
当期変動額								
剰余金の配当								△4,589
親会社株主に帰属する当期純利益								20,201
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								70
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△14,091	△0	△119	△421	△14,631	△13	165	△14,479
当期変動額合計	△14,091	△0	△119	△421	△14,631	△13	165	1,202
当期末残高	10,027	△1	2,511	△1,981	10,556	283	2,858	260,358

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	24,211	19,252	220,379	△17,181	246,662
当期変動額					
剰余金の配当			△4,592		△4,592
親会社株主に帰属する当期純利益			27,716		27,716
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△2		164	162
合併による増加			8		8
合併による減少			△9		△9
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△100			△100
連結範囲の変動			797		797
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△102	23,921	164	23,983
当期末残高	24,211	19,150	244,301	△17,017	270,644

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	10,027	△1	2,511	△1,981	10,556	283	2,858	260,358
当期変動額								
剰余金の配当								△4,592
親会社株主に帰属する当期純利益								27,716
自己株式の取得								△1
自己株式の処分								162
合併による増加								8
合併による減少								△9
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動								△100
連結範囲の変動								797
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	15,893	2	△1,509	△316	14,070	△142	△22	13,905
当期変動額合計	15,893	2	△1,509	△316	14,070	△142	△22	37,888
当期末残高	25,919	1	1,001	△2,297	24,625	141	2,836	298,246

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	27,480	38,158
減価償却費	17,448	18,154
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△34	636
受取利息及び受取配当金	△3,014	△2,707
支払利息	139	137
固定資産処分損益 (△は益)	536	393
投資有価証券評価損益 (△は益)	707	175
補助金収入	△145	△1,939
売上債権の増減額 (△は増加)	6,617	△4,931
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2,204	5,966
仕入債務の増減額 (△は減少)	△16,401	246
その他	5,649	2,652
小計	36,779	56,940
利息及び配当金の受取額	2,997	2,614
利息の支払額	△132	△127
補助金の受取額	243	2,013
法人税等の支払額	△11,451	△5,357
その他	△6	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	28,430	56,080
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,788	△23,386
無形固定資産の取得による支出	△1,347	△647
投資有価証券の取得による支出	△1,345	△1,559
長期前払費用の取得による支出	△642	△231
貸付けによる支出	△4,568	△2,744
貸付金の回収による収入	4,469	478
定期預金の純増減額 (△は増加)	947	△2,045
その他	△295	△106
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,570	△30,239
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,165	—
長期借入金の返済による支出	—	△2,000
配当金の支払額	△4,587	△4,592
非支配株主への配当金の支払額	△34	△149
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△149	△1,193
その他	△341	△326
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,276	△8,259
現金及び現金同等物に係る換算差額	△232	320
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,648	17,902
現金及び現金同等物の期首残高	34,846	30,198
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	52
現金及び現金同等物の期末残高	30,198	48,152

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行なう対象となっているものであります。

当社は、本社に製商品別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製商品について国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製商品別のセグメントから構成されており、「エラストマー素材事業」及び「高機能材料事業」の2つを報告セグメントとしております。

「エラストマー素材事業」は、合成ゴム、合成ラテックス及び化成品等を生産、販売しております。「高機能材料事業」は、高機能樹脂、高機能部材、情報材料、化学品及び医療器材等を生産、販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	エラストマー 素材事業	高性能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	176,956	91,749	268,705	53,262	321,966	—	321,966
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,892	—	1,892	211	2,103	△2,103	—
計	178,847	91,749	270,596	53,473	324,069	△2,103	321,966
セグメント利益	9,642	17,311	26,953	2,098	29,052	△2,948	26,104
セグメント資産	189,618	101,425	291,044	31,193	322,236	82,895	405,131
その他の項目							
減価償却費	8,432	6,089	14,520	312	14,832	2,616	17,448
持分法適用会社へ の投資額	2,156	—	2,156	—	2,156	—	2,156
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	7,792	17,965	25,757	95	25,852	3,236	29,088

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△2,948百万円は、セグメント間取引消去59百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,007百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2)セグメント資産の調整額は、全社資産87,288百万円及びセグメント間消去△4,394百万円であります。

(3)その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るもの等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	エラストマー 素材事業	高機能材料 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	159,979	95,432	255,411	46,550	301,961	—	301,961
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,646	34	1,680	427	2,107	△2,107	—
計	161,626	95,465	257,091	46,977	304,068	△2,107	301,961
セグメント利益	12,283	21,960	34,243	2,156	36,399	△2,991	33,408
セグメント資産	195,856	118,840	314,697	30,006	344,702	104,119	448,821
その他の項目							
減価償却費	8,211	7,362	15,574	263	15,837	2,318	18,154
持分法適用会社への投資額	2,077	—	2,077	—	2,077	—	2,077
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	7,440	10,111	17,551	47	17,598	2,047	19,645

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、R I M配合液、塗料等の販売等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益の調整額△2,991百万円は、セグメント間取引消去93百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△3,085百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額は、全社資産106,363百万円及びセグメント間消去△2,244百万円であります。

(3) その他の項目の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係るもの等であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	その他	計
142,303	26,075	32,355	117,620	3,613	321,966

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計
104,016	6,783	117	3,876	114,791

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	その他	計
130,390	23,675	30,416	114,302	3,178	301,961

(2) 有形固定資産

(単位:百万円)

日本	北米	ヨーロッパ	アジア	計
107,483	6,622	107	3,367	117,579

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報
前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)
該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報
前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)
該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報
前連結会計年度(自2019年4月1日 至2020年3月31日)
該当事項はありません。

当連結会計年度(自2020年4月1日 至2021年3月31日)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,176.87円	1,349.89円
1株当たり当期純利益金額	92.44円	126.74円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	92.30円	126.63円

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (百万円)	20,201	27,716
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	20,201	27,716
期中平均株式数(千株)	218,541	218,682
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	324	199
(内、ストックオプション)(千株)	(324)	(199)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。